



大阪ガス

ファンコンベクター

取扱説明書

49-956 49-958
49-957

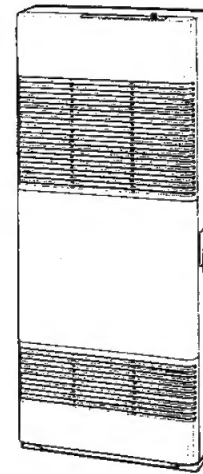
保証書付

本社・支社所在地および電話番号表

本 社	大阪市東区平野町5-1	電話 ナ 06-2202-2221	■541
北 支 社	大阪市西区玉出東2-9-41	電話 ナ 06-652-0001	■557
堺 支 社	大阪市西区十三丁町3-6-35	電話 ナ 06-301-1251	■532
堺 支 社	堺市住吉西町2-2-19	電話 ナ 0722-381131	■590
堺 支 社	堺市西区的庄39-6	電話 ナ 0726-71-0361	■559
堺 支 社	西宮市和上町4-11	電話 ナ 0798-263101	■562
堺 支 社	東大阪市南第2-3-12	電話 ナ 0729-521131	■578
堺 支 社	松方町西田町16-17	電話 ナ 0720-41-1251	■573
堺 支 社	神戸市中央区南長崎通5-13-10	電話 ナ 098-57635231	■650
堺 支 社	京都市中京区烏丸東塩小路358	電話 ナ 075-231-8151	■604
堺 支 社	京都市中京区北2-4-1	電話 ナ 0742-441111	■631
堺 支 社	京都市山本町1-1	電話 ナ 0734-3112481	■640
堺 支 社	京都市神楽町4-8	電話 ナ 0792-852221	■670
堺 支 社	加古川市加古川町東29-1	電話 ナ 0794-211801	■675
堺 支 社	豊田町三町町6-52	電話 ナ 0796232221	■668
堺 支 社	豊田町通分町寺町680-1	電話 ナ 0775-625311	■525
堺 支 社	豊田町大町町9-41	電話 ナ 0749-223131	■522
堺 支 社	豊田町南町町3-4	電話 ナ 07495217171	■526

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社



器具をお使いになる時のご注意



電源プラグの抜き差しによる運転はしないでください



温風を長時間にわたり直接お肌にあてないでください



凍結防止について十分ご注意ください

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みください。

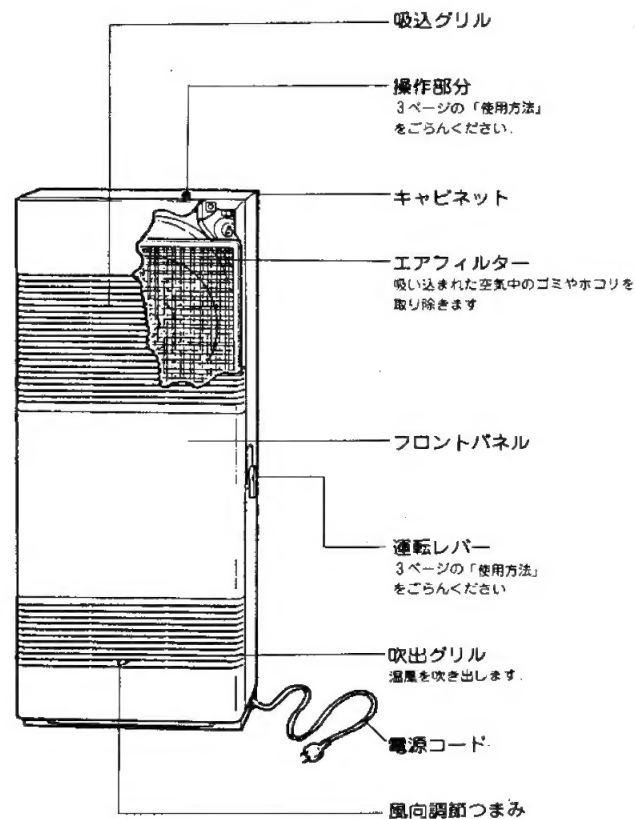
ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのファンコンベクターをお買い求めいただきましてありがとうございます
このファンコンベクターの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的に
お使いいただくため、お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」
をよくお読みください お読みになった後は「保証書」とともに
大切に保存しておいてください
万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら
今一度お読みかえしてください

もくじ

各部の名称	1
特に注意していただきたいこと	2
使用方法	3, 4, 5, 6
使用時のご注意	6
日常の点検とお手入れ	7, 8
故障・異常の見分けかたと処置方法	9
保管（長期間使用しない場合）	9
アフターサービスのお申し込み	10
特長	11
寸法図と仕様一覧表	12

各部の名称



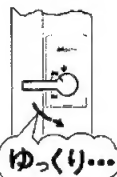
特に注意していただきたいこと

安心してお使いいただくため、つぎのことがらは必ずお守りください。

電源プラグの抜き差しによる運転は絶対にしないでください。
 熱源機の異常動作の原因になるばかりでなく、感電など万一の事故を防止するためにも必ずお守りください。



乳幼児、小さなお子さま、お年寄り、病気のかたがお使いになるときは、直接温風が当たらないように周囲の方が特に注意してあげてください。



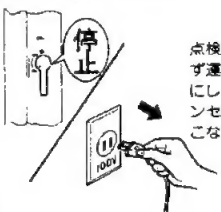
運転レバーを「停止」にするときにはゆっくり回してください。
 ●急に回すとコトンと音がすることがあります。



清掃するときには直接水をかけたりしないでください。
 ●電気絶縁が悪くなり感電や漏電の原因になります。



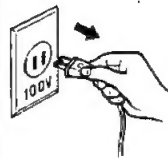
電源コードが鋭いかに当たらないようにしてください。
 ●コードがいたんで焼損や漏電の危険があります。



点検やお手入れは、必ず運転レバーを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。



カーテン、家具などで、吸込口、吹出しグリルをふさがないでください。
 ●障害物があると暖房能力が低下したり、正常な運転ができません。

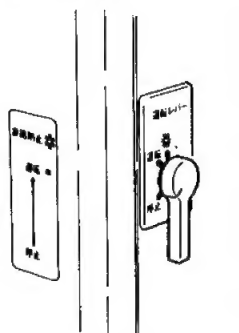


旅行やシーズンオフで長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 凍結の恐れがある場合は6ページ「凍結防止について」を参照してください。

●万一の感電事故防止のためアースすることをおすすめします。水気のある場所、湿気の多い所など設置される所によっては、必ず電気工事士によるアース工事が必要です。

使用方法

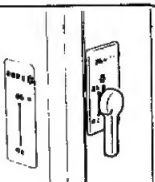
運転レバー



●運転レバーは「停止」と「運転」の中間で使用しないでください。シャーという通水音がでます。

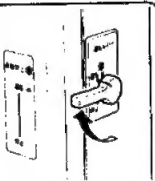
停止

温水の循環と送風機の両方が止まります。
 ●急に停止に合わせると「コトン」と音のすることがありますが異常ではありません。



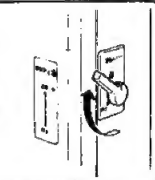
運転

温水が循環し、送風機が回ります。

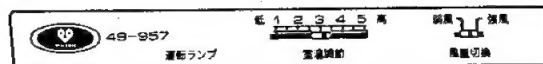


凍結防止

外気温が0℃以下になる時には「※」スノーマークに合わせます。
 ●6ページ「使用時の注意」の凍結防止の項をごらんください。



操作部



室温調節

つまみの位置に応じて自動的に送風機を運転・停止し、お部屋をお好みの温度に調節します。



●室温調節目盛は設置場所および家具の影響によって室温と多少差ができることがありますが、各目盛の目安はつぎのようになります。

目盛	室温
低 1	約 15℃
3	約 20℃
高 5	約 30℃

各目盛はあくまでも目安ですので寒い場合は目盛を上げてください。

弱運転

静かにゆっくりとお部屋が暖まります。



強運転

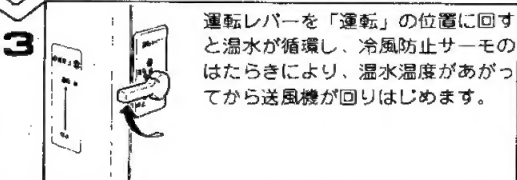
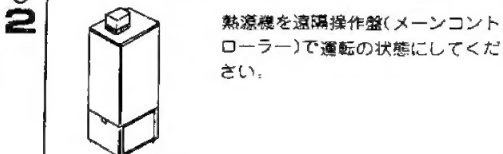
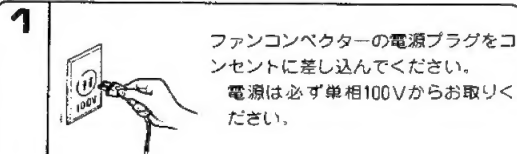
暖房能力は最大となります。
 ●早く暖たい時などにご使用ください。



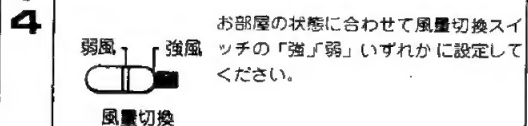
使用方法

■ 運転のしかた

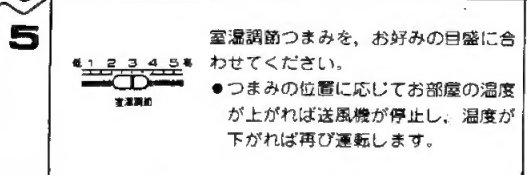
● 暖房用室外機の遠隔操作盤を使用する場合



運転ランプが点灯します。



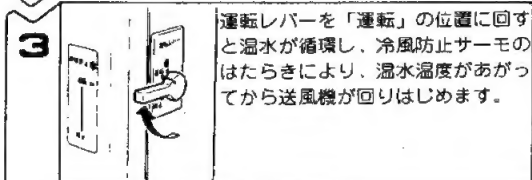
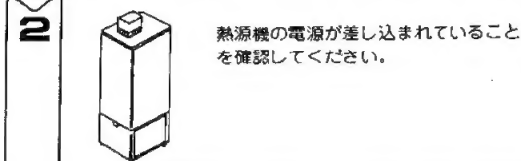
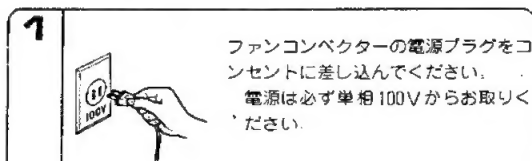
運転ランプは点灯したままで点滅しません。



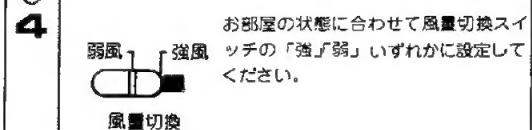
使用方法

■ 運転のしかた

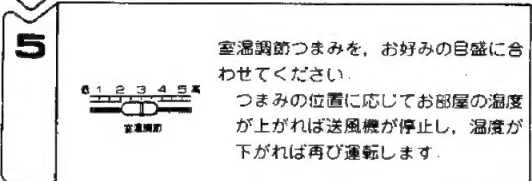
● 熱源機の運転、停止をファンコンベクターで行う場合



運転ランプは熱源機が点炎すると点灯し、消炎すると消灯します。



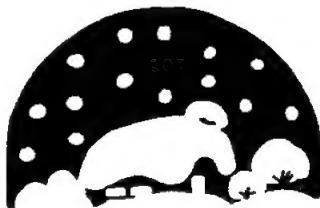
お部屋の温度が上がれば運転ランプは消灯(熱源機が消炎)、温度が下がれば点灯(熱源機が点炎)します。



(注意)
2室同時使用の場合は、一方のファンコンベクターの送風機が停止しても、もう片方のファンコンベクターが運転しておれば熱源機は消炎しません。

使用時のご注意

■ 凍結防止について



- 冬期外気温が0℃になりますと熱交換器や温水配管の水が凍結し破損することがあります。配管や器具が破損しますと、水もれにより多大な被害を引き起こしますので、必ずシステムに適合した凍結防止策を実施してください。熱源機でポンプ運転できる場合は水を循環させ、かつファンコンベクターの運転スイッチつまみと温水コンセントレバーを「熱」スノーマークの位置に合せて行なってください。

ポンプ運転のできない場合

暖房水の中に不凍液を注入することで凍結が防止できます。この場合は器具を操作する必要はありません。
不凍液の注入は必ずお買い求めの販売店、サービスショップにおまかせください。

日常の点検とお手入れ

■ エアフィルターの清掃(一週間に一回程度)

- エアフィルターが目づまりしますと風量が減少して暖房効果が悪くなってきます。通常1週間に1回程度、次の要領で清掃してください。
- 特に汚れのひどい所でご使用になる場合は、清掃の回数を多くしてください。

1

フロントパネルをはずしてエアフィルターを取り出してください。



2

エアフィルターについているホコリを掃除機で吸取ってください。



3

汚れがひどい時は水で軽く洗い、乾燥させてから取りつけてください。



ご注意

火気による乾燥は絶対にしないでください。



エアフィルターをぬれたままで取りつけますとサビの発生原因となりますのでご注意ください。



エアフィルターをはずしたままで運転しないでください。内部の汚れがひどくなり効率が悪くなるばかりではなく思わぬケガのもととなります。



日常の点検とお手入れ

外装のお手入れ

吹き出しグリルや、外装の汚れは乾いた柔らかい布でふくか、台所用洗剤をうすめにつけた布でよくふいてください。



ご注意

ガソリン、シンナー、ベンジン、みがき粉、化学ぞうきん、スプレー式殺虫剤などは絶対に使用しないでください。キズや変形の原因になります。

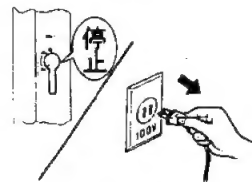


故障・異常の見分けかたと処置方法

状 態	現 象	原 因	処 置
温風が出ない	運転つまみを「運転」にしても温風がでない。	ファンコンベクター内の湯温が低い。 ファンコントローラ(冷風防止スイッチ)がはたらいている。	そのまましばらく待ってください。湯温が上がると温風がではじめます。
		熱源機の異常。	熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。 それでも直らない時は販売店、サービスショップへご連絡ください。
暖房能力が低下した。	温風は出るが「強」にしても風が弱い。	エアフィルターの目づまり。	エアフィルターの清掃。
	温風は出るが温風の温度が低い。	熱源機の異常	熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。 それでも直らない時は販売店、サービスショップへご連絡ください。
異 常 音	異常音がする。	締付部のゆるみやファンモーターの異常。	販売店、サービスショップへご連絡ください。

長期間使用しない場合

運転レバーを「停止」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。



エアフィルターを清掃しじゅうぶん乾燥させてからもとどおりに挿入してください。外装部も清掃してください。

アフターサービスのお申し込み

正しい取扱いをしていただければ、ご満足いただけるものと思いますが、ご不審な点や故障のおきたときは、お近くの大阪ガスサービスショップもしくは、最寄りの大阪ガス支社へご連絡ください。

■ 保証書について

- 保証書は、包装箱の中にありますので、取扱説明書と一緒に大切に保存してください。保証書がありませんと、サービス料金をお申し受ける場合があります。

■ 部品保有期間

- ファンコンベクターの補修用部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

特 長

- 温水式暖房機ですので部屋の空気が汚れません。
- 温風吹き出し方向は下吹き出し。「頭寒足熱」の理想的な暖房ができます。
- ファンコントローラ（冷風防止スイッチ）が付いていますので、運転初期に冷風の出ることはありません。
- 薄形設計ですから場所を広く取りません。

寸法図と仕様一覧表

■ 仕 様

型 式		49-956	49-957	49-958
外 形 寸 法 (mm)	高 さ	880		
	幅	380		
	奥 行	75		115
電 源		AC100V 60Hz		
電 動 機	型 式	コンデンサ誘導電動機		
	送風調節	強弱2段切換		
フ ァ ン	型 式	多翼送風機		
	個 数	1		
配 管 寸 法		外形φ7.94 銅管・ロウ付接続		
製 品 重 量 (kg)		10	10	13
消 費 電 力 (W)		32	38	55
風 量 (m ³ /min)		2.5	3.0	4.0
温 水 流 量 (ℓ/min)		2.0		1.95
損 失 水 頭 (mAq)		0.65	0.8	1.05
暖 房 能 力 (kcal/h)		1450	1880	2800
温水温度と室温の差 60deg				

■ 寸法図

